

会 議 録

会議の名称	令和4年度坂戸市男女共同参画審議会
開催日時	令和4年7月14日(木) 午後1時30分開会・午後2時40分閉会
開催場所	坂戸市勤労女性センター 新館会議室
議長(会長)	蓼沼 康子
出席者	杉江 律子、足立 憲治、井上 正明、蓼沼 康子、小林 陽子、小谷野 健史、清水 憲一 7名出席
欠席者	南沢 理子、伊藤 美喜、戸口 正之、野村 浩代、関口 久美子 5名欠席
事務局職員	関口総務部長 人権推進課 新井課長、佐藤課長補佐、栗原係長
傍聴者数	1名
会議次第	※委嘱状交付式 1 開 会 (1) 令和3年度第3次さかど男女共同参画プラン事業状況報告について (2) 令和4年度第4次さかど男女共同参画プラン事業計画について (3) その他 3 閉 会
配布資料	1 令和4年度坂戸市男女共同参画審議会次第 2 令和3年度さかど男女共同参画プラン事業状況報告(資料1) 3 令和4年度さかど男女共同参画プラン事業計画(資料2) 4 令和3年度男女共生社会促進事業の主な内容(人権推進課)(資料3) 5 令和4年度男女共生社会促進事業での新規取組等(人権推進課)(資料4) 6 第4次坂戸市男女共同参画基本計画(前期計画)数値目標進捗状況(資料5) 7 審議事項質問一覧 8 委員名簿 9 その他参考資料
議 事 の 経 過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
議長(会長)	2 議題 (1) 令和3年度第3次さかど男女共同参画プラン事業状況報告について
事務局	<資料1、3により説明> <事前質問および回答>
委員	人権講座について次回からアンケートを行ってはどうか。

事務局	御意見について所管課へ伝える。
委員	DVの相談窓口について令和3年度は新規の取り組みが増えたがその成果はどうか。
事務局	専門カウンセラーが対応する月2回の女性相談の相談者数が増加したのは周知の結果と考える。
議長（会長）	議題（1）「令和3年度第3次さかど男女共同参画プラン事業状況報告について」を、資料のとおり承認するという事でよいか。
委員	（異議なし）
議長（会長）	（2）「令和4年度第4次さかど男女共同参画プラン事業計画について」
事務局	<資料2、4、5より説明> <事前質問および回答>
委員	（資料2 主な取組67について）商工労政課分も職員課、学校教育課と合わせ、「各種」をつけ加えるのか。
事務局	「主な取組」の「各種ハラスメント」に合わせ修正したい。
議長（会長）	各種ハラスメントとはどんなハラスメントがあるのか。
事務局	セクシュアルハラスメントのほかに、パワー・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント、SOGI ハラスメントなどがある。
事務局	女性活躍のためにはハラスメントの防止が重要と考え、本日配布した資料を市内事業所に配布している。
議長（会長）	ジェンダーハラスメントについては掲載がないのか。
事務局	「ジェンダーハラスメント」という言葉の掲載はないが、同様の内容の掲載がある。意識改革は重要と考え、昨年度は固定的な性別役割分担意識について、市職員向け研修を実施した。
議長（会長）	ジェンダーギャップ指数の話の中では、女性と男性の賃金格差が大きいというのがある。市役所はどうか。
事務局	性別による給与体系の差はないが、管理職の中での女性職員の割合が少ないため、平均給与に差がでる。
議長（会長）	国の性別の賃金の差はパートタイム職員も入っている。 市役所におけるパートタイム職員について伺いたい。
事務局	市役所の会計年度職員は時期によって違うが約500人。ほとんどが女性である。
議長（会長）	女性の就労はいわゆるM字カーブと言われてきたが、今は出産後に正規雇用の率が下がるL字カーブが問題となっている。 男性が高度経済成長のような働き方を期待されている中で女性も同じように働き続けることは難しい。男女共に普通に働ける社会づくりが大切である。
委員	相談体制に関連して、学校としてはDVの中での子どものケアが大切だと考え

	ているが、窓口の課だけではなく横の連携をしてほしいと考えている。
委員	子どもに関しては関連課や警察などの関連機関が入るような会議がある。 窓口についても、別々に受けたとしてもその後、関係課同士は連携をとっていると考えている。
事務局	DVに関する相談の最初の窓口は人権推進課であるが、家族の状況などにより必要な支援がどのようなものなのかを考え、必要な課や機関と連携している。 また、職員も研修などで支援の方策を学び、子どもや家族が危険に会わないように対応している。 子どもの関係についても今後も各機関と連携しながら支援していきたい。
委員	一つの事案が発生するといろいろな所に関連する。事案が重くて大変だと感じた。通常の家家庭なら起こらないことが起こる。 問題を早期に発見し、大事にならないようするのが重要。 警察、行政、スクールカウンセラー、医療機関などそれぞれでは限界がある中でやっていく。それぞれがどこまでやるのかは難しい。
議長（会長）	家族のあり方も多様になっている。それを社会が受け入れていのが必要だと思う
議長（会長）	議題（2）「令和4年度第4次さかど男女共同参画プラン事業状況報告について」を、資料のとおり承認するということがよいか。
委員	（異議なし）
議長（会長）	議題（3）「その他」について
委員	（なし）
事務局	3 閉会